

令和6年度 財政状況資料集

総括表 (市町村)

都道府県名	千葉県		市町村類型	II - 1	指定団体等の指定状況		区分		令和6年度(千円)		令和5年度(千円)		区分		令和6年度(千円・%)		令和5年度(千円・%)																																																																																																																																																																																																																																				
					財政健全化等	×	歳入総額	26,185,096	26,564,112	実質収支比率	5.2	4.3																																																																																																																																																																																																																																									
市町村名	八街市		地方交付税種地	2-4	財源超過	×	歳出総額	25,414,263	25,919,600	経常収支比率	101.6	97.5																																																																																																																																																																																																																																									
					首都	×	歳入歳出差引	770,833	644,512	(注1)	(102.0)	(97.9)																																																																																																																																																																																																																																									
					近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	19,628	31,029	標準財政規模	14,524,773	14,253,624																																																																																																																																																																																																																																									
人口	令和2年国調(人)	67,455	産業構造(※5)		中部	×	実質収支	751,205	613,483	財政力指数	0.62	0.62																																																																																																																																																																																																																																									
	平成27年国調(人)	70,734			過疎	×	単年度収支	137,722	-799,448	公債費負担比率	10.9	10.6																																																																																																																																																																																																																																									
	増減率(%)	-4.6			山振	×	積立金	857	127	健全化判断比率																																																																																																																																																																																																																																											
住民基本台帳人口(※7)	令07.01.01(人)	66,631	第1次	令07.01.01(人)	66,631	低開発	×	積立金取崩し額	1,192,197	1,166,216	実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																																																																																								
	うち日本人(人)	62,612		2,459	2,811	指数表選定	×	実質単年度収支	-1,053,618	-1,965,537	連結実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																																																																																								
	令06.01.01(人)	67,006	第2次	うち日本人(人)	63,597			基準財政収入額	7,816,126	7,564,854	資金不足比率(※4)																																																																																																																																																																																																																																										
	うち日本人(人)	63,597		8,056	8,979			基準財政需要額	12,468,125	12,204,774																																																																																																																																																																																																																																											
	増減率(%)	-0.6	第3次	増減率(%)	-0.6			標準税収入額等	9,816,762	9,480,513																																																																																																																																																																																																																																											
	うち日本人(%)	-1.5		20,922	22,989			経常経費充当一般財源等	15,077,070	13,943,719																																																																																																																																																																																																																																											
面積(km ²)	74.94		66.6	66.1			歳入一般財源等	17,730,970	18,091,275																																																																																																																																																																																																																																												
人口密度(人/km ²)	900																																																																																																																																																																																																																																																				
世帯数(世帯)	27,942																																																																																																																																																																																																																																																				
職員の状況(※8)																																																																																																																																																																																																																																																					
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等(※6)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	17,906,945	18,564,541																																																																																																																																																																																																																																										
	市区町村長	1	8,300		一般職員	474	1,492,152	3,148	うち公的資金	10,519,799	11,331,192																																																																																																																																																																																																																																										
	副市区町村長	1	6,900		うち消防職員	-	-	-	地方債現在高(臨時財政対策債除き)	9,966,915	9,798,581																																																																																																																																																																																																																																										
	教育長	1	6,500		うち技能労務職員	9	24,507	2,723	債務負担行為額(支出予定額)	6,733,367	6,971,229																																																																																																																																																																																																																																										
	議会議長	1	4,450		教育公務員	20	65,239	3,262	収益事業収入	-	-																																																																																																																																																																																																																																										
	議会副議長	1	4,000		臨時職員	-	-	-	土地開発基金現在高	-	-																																																																																																																																																																																																																																										
	議会議員	18	3,550		合計	494	1,557,391	3,153	積立金現在高	1,115,273	1,876,613																																																																																																																																																																																																																																										
						ラスパイレシ指数			99.0	減債基金	216,488	122,548																																																																																																																																																																																																																																									
										その他特定目的基金	422,007	377,990																																																																																																																																																																																																																																									
	<table border="0"> <tr> <td>一般会計等の一覧</td> <td>事業会計の一覧</td> <td>公営企業(法適)の一覧</td> <td>公営企業(法非適)の一覧</td> <td>関係する一部事務組合等一覧</td> <td>地方公社・第三セクター等一覧</td> </tr> <tr> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>組合等名</td> <td>項番</td> <td>団体名</td> <td colspan="12">(※3)</td> </tr> <tr> <td>(1) 一般会計</td> <td></td> <td>(2) 国民健康保険特別会計</td> <td></td> <td>(5) 水道事業会計</td> <td></td> <td>(7) 千葉県市町村総合事務組合(一般会計)</td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(3) 後期高齢者医療特別会計</td> <td></td> <td>(6) 下水道事業会計</td> <td></td> <td>(8) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県自治会館管理運営特別会計)</td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(4) 介護保険特別会計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(9) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県自治研修センター特別会計)</td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(10) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県市町村交通災害共済特別会計)</td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(11) 千葉県後期高齢者医療広域連合(一般会計)</td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(12) 千葉県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)</td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(13) 印旛広域市町村圏事務組合(一般会計)</td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(14) 印旛広域市町村圏事務組合(水道用水供給事業)</td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(15) 印旛衛生施設管理組合</td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(16) 佐倉市八街市酒々井町消防組合</td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> </table>																				一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名	(※3)												(1) 一般会計		(2) 国民健康保険特別会計		(5) 水道事業会計		(7) 千葉県市町村総合事務組合(一般会計)																(3) 後期高齢者医療特別会計		(6) 下水道事業会計		(8) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県自治会館管理運営特別会計)																(4) 介護保険特別会計				(9) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県自治研修センター特別会計)																				(10) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県市町村交通災害共済特別会計)																				(11) 千葉県後期高齢者医療広域連合(一般会計)																				(12) 千葉県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)																				(13) 印旛広域市町村圏事務組合(一般会計)																				(14) 印旛広域市町村圏事務組合(水道用水供給事業)																				(15) 印旛衛生施設管理組合																				(16) 佐倉市八街市酒々井町消防組合												
一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧																																																																																																																																																																																																																																																
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名	(※3)																																																																																																																																																																																																																																													
(1) 一般会計		(2) 国民健康保険特別会計		(5) 水道事業会計		(7) 千葉県市町村総合事務組合(一般会計)																																																																																																																																																																																																																																															
		(3) 後期高齢者医療特別会計		(6) 下水道事業会計		(8) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県自治会館管理運営特別会計)																																																																																																																																																																																																																																															
		(4) 介護保険特別会計				(9) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県自治研修センター特別会計)																																																																																																																																																																																																																																															
						(10) 千葉県市町村総合事務組合(千葉県市町村交通災害共済特別会計)																																																																																																																																																																																																																																															
						(11) 千葉県後期高齢者医療広域連合(一般会計)																																																																																																																																																																																																																																															
						(12) 千葉県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)																																																																																																																																																																																																																																															
						(13) 印旛広域市町村圏事務組合(一般会計)																																																																																																																																																																																																																																															
						(14) 印旛広域市町村圏事務組合(水道用水供給事業)																																																																																																																																																																																																																																															
						(15) 印旛衛生施設管理組合																																																																																																																																																																																																																																															
						(16) 佐倉市八街市酒々井町消防組合																																																																																																																																																																																																																																															

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「1人あたり給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。
 ※7: 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※8: 職員の状況については、調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。

(1) 普通会計の状況 (市町村)

歳入の状況 (単位 千円・%)					地方税の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	
地方税	7,696,016	29.4	7,565,566	51.2	普通税	7,566,930	98.3	-	-
地方譲与税	180,878	0.7	180,878	1.2	法定普通税	7,566,930	98.3	-	-
利子割交付金	4,406	0.0	4,406	0.0	市町村民税	3,653,090	47.5	-	-
配当割交付金	74,096	0.3	74,096	0.5	個人均等割	107,706	1.4	-	-
株式等譲渡所得割交付金	110,879	0.4	110,879	0.7	所得割	3,181,019	41.3	-	-
分離課税所得割交付金	-	-	-	-	法人均等割	179,046	2.3	-	-
地方消費税交付金	1,637,637	6.3	1,637,637	11.1	法人税割	185,319	2.4	-	-
ゴルフ場利用税交付金	21,471	0.1	21,471	0.1	固定資産税	2,962,873	38.5	-	-
自動車取得税交付金	-	-	-	-	うち純固定資産税	2,959,190	38.5	-	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	271,316	3.5	-	-
自動車税環境性能割交付金	34,988	0.1	34,988	0.2	市町村たばこ税	679,651	8.8	-	-
法人事業税交付金	129,301	0.5	129,301	0.9	鉱産税	-	-	-	-
地方特例交付金等	322,216	1.2	322,216	2.2	特別土地保有税	-	-	-	-
住宅借入金等特別税額控除減収補填特例交付金	42,049	0.2	42,049	0.3	法定外普通税	-	-	-	-
定額減税減収補填特例交付金	278,290	1.1	278,290	1.9	目的税	129,086	1.7	-	-
新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特例交付金	1,877	0.0	1,877	0.0	法定目的税	129,086	1.7	-	-
地方交付税	4,918,584	18.8	4,652,008	31.5	入湯税	-	-	-	-
普通交付税	4,652,008	17.8	4,652,008	31.5	事業所税	-	-	-	-
特別交付税	266,537	1.0	-	-	都市計画税	129,086	1.7	-	-
震災復興特別交付税	39	0.0	-	-	水利地益税等	-	-	-	-
(一般財源計)	15,130,472	57.8	14,733,446	99.7	法定外目的税	-	-	-	-
交通安全対策特別交付金	5,510	0.0	5,510	0.0	旧法による税	-	-	-	-
分担金・負担金	9,734	0.0	322	0.0	合計	7,696,016	100.0	-	-
使用料	201,292	0.8	26,300	0.2					
手数料	144,870	0.6	328	0.0					
国庫支出金	5,491,209	21.0	-	-					
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-					
都道府県支出金	1,813,612	6.9	-	-					
財産収入	19,044	0.1	12,745	0.1					
寄附金	103,154	0.4	-	-					
繰入金	1,312,968	5.0	-	-					
繰越金	214,512	0.8	-	-					
諸収入	533,719	2.0	5,788	0.0					
地方債	1,205,000	4.6	-	-					
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-					
うち臨時財政対策債	56,000	0.2	-	-					
歳入合計	26,185,096	100.0	14,784,439	100.0					

歳出の状況 (単位 千円・%)					
目的別歳出の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	203,797	0.8	-	203,797	-
総務費	2,483,736	9.8	26,458	1,970,517	6,250,950
民生費	11,918,538	46.9	44,290	6,250,950	1,970,517
衛生費	2,385,529	9.4	41,474	1,987,916	-
労働費	-	-	-	-	-
農林水産業費	394,052	1.6	17,204	345,212	-
商工費	135,865	0.5	4,180	97,443	-
土木費	1,823,091	7.2	951,525	694,629	-
消防費	1,480,107	5.8	60,346	1,417,347	-
教育費	2,662,528	10.5	334,376	2,065,306	-
災害復旧費	-	-	-	-	-
公債費	1,927,020	7.6	-	1,927,020	-
諸支出金	-	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
歳出合計	25,414,263	100.0	1,479,853	16,960,137	-

性質別歳出の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	14,247,782	56.1	9,098,684	8,369,144	56.4
人件費	4,721,759	18.6	4,387,793	4,387,066	29.6
うち職員給	3,200,075	12.6	2,900,302	-	-
扶助費	7,599,003	29.9	2,783,871	2,055,058	13.8
公債費	1,927,020	7.6	1,927,020	1,927,020	13.0
元利償還金	1,926,601	7.6	1,926,601	1,926,601	13.0
うち元金	1,862,595	7.3	1,862,595	1,862,595	12.6
うち利子	64,006	0.3	64,006	64,006	0.4
一時借入金利子	419	0.0	419	419	0.0
その他の経費	9,686,628	38.1	7,594,182	6,707,926	45.2
物件費	4,056,491	16.0	3,029,761	2,914,919	19.6
維持補修費	132,240	0.5	65,833	64,504	0.4
補助費等	2,698,711	10.6	2,409,005	1,795,623	12.1
うち一部事務組合負担金	1,453,085	5.7	1,453,049	1,361,185	9.2
繰入金	2,476,862	9.7	1,944,982	1,932,880	13.0
積立金	229,318	0.9	144,056	-	-
投資・出資金・貸付金	93,006	0.4	545	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,479,853	5.8	267,271	-	-
うち人件費	140,040	0.6	119,917	-	-
普通建設事業費	1,479,853	5.8	267,271	-	-
うち補助	614,312	2.4	14,552	-	-
うち単独	848,996	3.3	250,974	-	-
災害復旧事業費	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	25,414,263	100.0	16,960,137	-	-

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況			
合計	2,910,598	実質収支	111,599		
上水道	224,268	再差引収支	91,388		
下水道	209,468	加入世帯数(世帯)	11,131		
工業用水道	-	被保険者数(人)	16,703		
交通	-	被保険者	98		
国民健康保険	648,613	保険税(料)収入額	-		
その他	1,828,249	1人当り	345		
		国庫支出金	-		
		保険給付費	-		

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

令和6年度 千葉県八街市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	26,206	25,435	771	751	31	17,907	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							
297							
298							

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

令和6年度

千葉県八街市

人口	66,631人	(R7.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	62,612人	(R7.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	74.94km ²		実質公債費比率	7.1%
歳入総額	26,185,096千円		将来負担比率	54.0%
歳出総額	25,414,263千円		市町村類型	R02 II-1 R03 II-1 R04 II-1
実質収支	771,205千円		(年度毎)	R05 II-1 R06 II-1
標準財政規模	14,524,773千円			
地方債現在高	17,906,945千円			



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※「定員管理の状況」の「人口1,000人当たり職員数」の算出に用いる職員数及び「給与水準(国との比較)」の「ラスパイレズ指数」については、各調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。

財政力

類似団体内順位 2/46 全国平均 0.49 千葉県平均 0.69

財政力指数の分析欄

財政力指数について、類似団体平均を上回る0.62となっているものの、交付税に依存する状況が続いている。普通交付税における需要科目の増加により、令和3年度以降は悪化が続いていたが、令和6年度においては住宅の増による固定資産税の増加及び定額減税の減収補填による地方特例交付金の増加等の影響により基準財政収入額が増加し、前年度から横ばいとなった。今後の改善に向け、税の徴収強化等による税収増加等による歳入確保に努める。

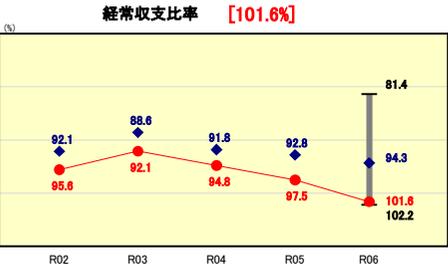


財政構造の弾力性

類似団体内順位 45/46 全国平均 93.8 千葉県平均 94.1

経常収支比率の分析欄

令和4年度以降は増加が続いており、令和6年度は類似団体平均を上回る101.6%となっている。原因として物価の高騰に伴う人件費や物件費の増、障害者自立支援給付事業費の増加による扶助費の増、一部事務組合への負担金増による補助費の増加等の影響が大きい。今後の改善に向け、各種手数料の見直しによる歳入確保や事務事業の見直しによる歳出削減を実施し、歳入と歳出の均衡化を図る。



人件費・物件費等の状況

類似団体内順位 2/46 全国平均 169,281 千葉県平均 147,933

人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄

人件費、委託料等の物件費が少ないことから類似団体平均を下回っているが、いずれの項目も増加し、人口1人当たり131,731円となっている。退職手当組合負担金の算定方法の変更による人件費の増額、児童クラブ管理運営業務、予防接種業務、ごみ焼却施設管理業務等の委託料の増加や給食用膳材料費の増加に伴う物件費の増額が主な要因である。今後も増加傾向が続くことが見込まれるため、事務事業の見直しを行い歳出削減に努めていく必要がある。

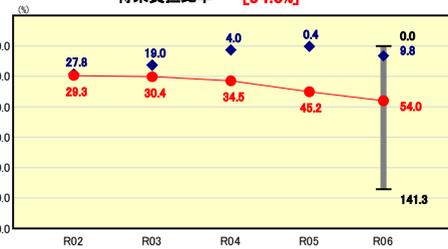


将来負担の状況

類似団体内順位 37/46 全国平均 6.2 千葉県平均 25.2

将来負担比率の分析欄

類似団体平均を上回る54.0%となっており、増加傾向が続いている。令和6年度は一部事務組合等の地方債償還に係る負担等見込み額の増及び退職手当支給予定額に係る一般会計の負担見込額が増加した。また、充当可能基金の減及び臨時財政対策債借入額の減に伴う基準財政需要額算入見込額の減少により将来負担額の増加が生じた。今後の改善に向け、地方債残高の増要因となる普通建設事業等の見直し及び財政調整基金の積立による充当可能基金の増額を行い、財政の健全化に努める。

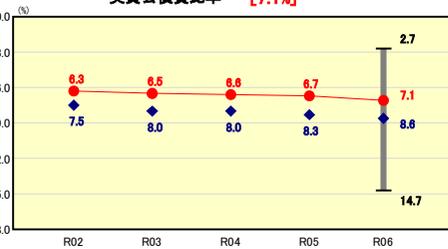


公債費負担の状況

類似団体内順位 13/46 全国平均 5.6 千葉県平均 5.9

実質公債費比率の分析欄

類似団体平均を下回る7.1%となっており、令和2年度より上昇傾向が続いている。増加した主な要因は令和5年度より開始した北総中央用水土地改良事業建設費負担金の本格的な償還に伴う準元利償還金の増加が令和6年度も継続していることによる。令和8年度以降もクリーンセンター基幹改良事業に関する地方債の元金償還開始により上昇傾向となると予想される。今後の改善に向け、緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択により、起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。



定員管理の状況

類似団体内順位 10/46 全国平均 8.41 千葉県平均 7.56

人口1,000人当たり職員数の分析欄

類似団体平均、千葉県平均をともに下回る7.41人となっており、過去5年間で増加傾向となっている。令和6年度は退職者数が多かった一方で、新規採用者数が比較的少なかったことから若干の減少となった。これまで本市の定員管理は、目標を設定し職員数を着実に減らしてきた。その結果、現在の職員数はほぼ適正な規模となっているものと考えられる。現在の計画では、令和2年4月1日現在の職員数544人を基準として、現状の職員数を維持していくことを基本としている。一方で人口減少の影響が想定され、この数値は今後徐々に増加していくことが予想される。

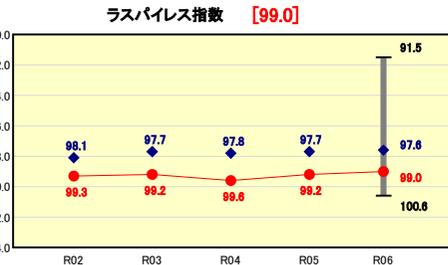


給与水準 (国との比較)

類似団体内順位 35/46 全国市平均 98.6 全国町村平均 96.4

ラスパイレズ指数の分析欄

給与水準は人事院勧告に従って上下しており、類似団体の平均、全国市平均を若干上回る数値で推移している。ただ、千葉県内の他市と比較するとなり低い水準となっている。今後も国の動向を注視し、給与の適正化に努めていく。



(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和6年度

千葉県八街市

経常収支比率の分析

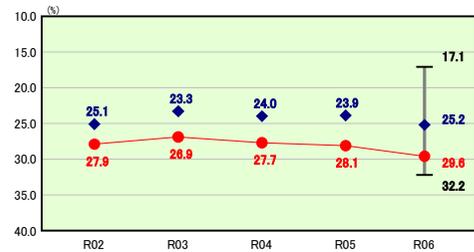
人口	66,631	人(R7.1.1現在)	実収赤字比率	-	%
うち日本人	62,612	人(R7.1.1現在)	連結実収赤字比率	-	%
面積	74.94	km ²	実収公債費比率	7.1	%
歳入総額	26,185,096	千円	将来負担比率	54.0	%
歳出総額	25,414,263	千円	市町村類型	R02 II-1 R03 II-1 R04 II-1	
実収収支	751,205	千円	(年度毎)	R05 II-1 R06 II-1	
標準財政規模	14,524,773	千円			
地方債現在高	17,906,945	千円			

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



人件費

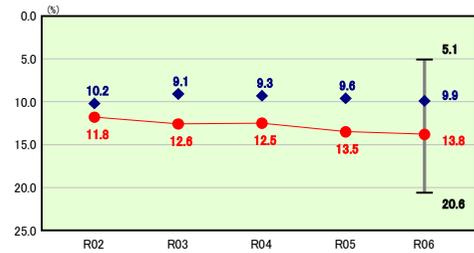
類似団体内順位 39/46 全国平均 26.6 千葉県平均 28.1



人件費の分析欄
 人件費に係る経常収支比率は類似団体平均と比べ高い29.6%となっている。令和3年度は人件費自体は若干増加したが、分母である経常一般財源の金額が増加したため減少となっている。令和4年度以降は再任用職員・会計年度任用職員人件費の増加による上昇であり、令和6年度は退職手当組合負担金の算定方法の変更等により1.5ポイントの増加となった。今後の改善に向け、行財政改革等への取組を通じて人件費の削減に努める。

扶助費

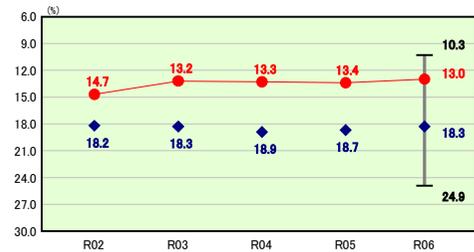
類似団体内順位 44/46 全国平均 13.4 千葉県平均 13.7



扶助費の分析欄
 扶助費に係る経常収支比率は類似団体平均と比較して高い13.8%となっている。令和5年度に続き令和6年度においても障害者自立支援給付事業費の市内事業所の増加に伴う利用費の増、高齢化に伴う75歳以上人口の増等の理由により、0.3ポイントの増加となった。今後の改善に向け、資格審査等の適正化等により、財政を圧迫する上昇傾向に歯止めをかけるよう努める。

公債費

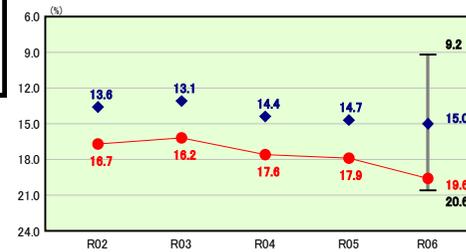
類似団体内順位 3/46 全国平均 15.0 千葉県平均 12.9



公債費の分析欄
 公債費に係る経常収支比率は類似団体平均と比較して低い13.0%となっている。令和6年度は老人福祉センター整備事業等の地方債の元金償還の開始により公債費は増加しているが、分母である経常一般財源の増加が上回っているため、0.4ポイント減少した。今後の改善に向け、緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択により、起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。

物件費

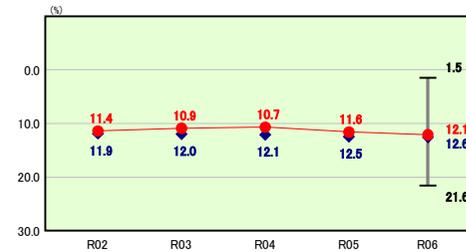
類似団体内順位 44/46 全国平均 15.6 千葉県平均 18.8



物件費の分析欄
 物件費に係る経常収支比率は類似団体平均と比べ高い19.6%となっている。令和6年度においては接種件数の増による予防接種業務等の委託料の増加等により、1.7ポイントの増加となった。今後の改善に向け、電気料金や各種委託の契約内容の見直し等を図り、物件費の削減に努める。

補助費等

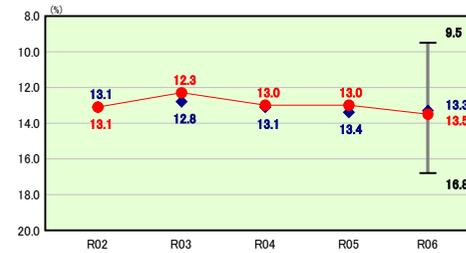
類似団体内順位 21/46 全国平均 10.7 千葉県平均 8.7



補助費等の分析欄
 補助費等に係る経常収支比率は類似団体平均とほぼ同水準で推移しており、12.1%となった。令和6年度は一部事務組合の人件費増加による負担金が増加したことに伴い、0.5ポイント増加した。一部事務組合や公営企業会計への負担金の影響を大きく受ける数値であり、当市の都合だけで減少させることは難しい側面もあるが、今後は補助金の交付の必要性等を精査し、改善に努める。

その他

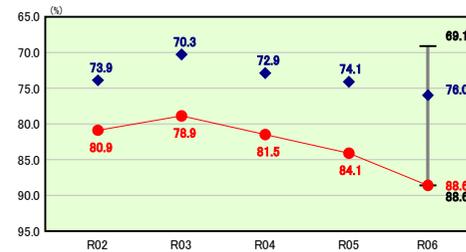
類似団体内順位 28/46 全国平均 12.5 千葉県平均 11.9



その他の分析欄
 維持補修費及び特別会計への繰出金等により構成されるその他に係る経常収支比率は、類似団体平均を上回り、13.5%となった。後期高齢者医療広域連合に対する定率市町村負担金の増加より、後期高齢者医療特別会計への繰出金が増加した影響等により、0.5ポイント増加した。今後の改善に向け、公営企業会計における受益者負担分の料金の値上げ等を検討し、一般会計の繰出金の減少に努める。

公債費以外

類似団体内順位 46/46 全国平均 78.8 千葉県平均 81.2



公債費以外の分析欄
 公債費以外の経常収支比率は類似団体平均と比較して高い88.6%となっている。当市は資産が少なく、それに伴う維持・改修費も少ないことから、結果として公債費が比較的少ない傾向にある。人件費・扶助費・物件費等の増加に伴い、4.5ポイント増加した。今後の改善に向け、事務事業の見直しによる歳出削減を実施し、歳入と歳出の均衡化を図る。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和6年度

千葉県八街市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

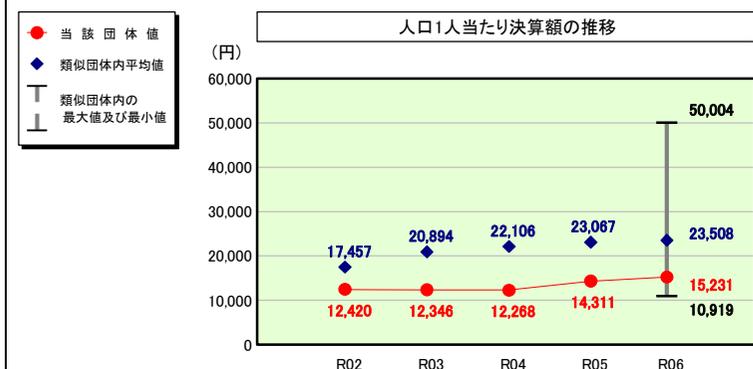
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	4,721,759	70,864	95,899	▲ 26.1
一部事務組合負担金(補助費等)	1,112,002	16,689	7,418	125.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	1,366	21	1,842	▲ 98.9
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	18	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	272,257	4,086	3,674	11.2
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	140,040	2,102	2,040	3.0
▲退職金	▲ 273,171	▲ 4,100	▲ 5,724	▲ 28.4
合計	5,974,253	89,662	105,167	▲ 14.7

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.41	8.91	▲ 1.50
ラスパイレス指数	99.0	97.6	1.4

(注) 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

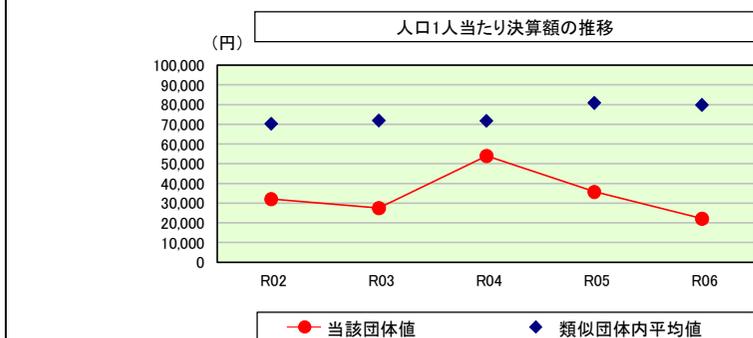
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	1,927,020	28,921	63,956	▲ 54.8
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	4	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	207,044	3,107	14,498	▲ 78.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	84,102	1,262	1,993	▲ 36.7
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	132,149	1,983	407	387.2
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	1	-
▲特定財源の額	▲ 80,787	▲ 1,212	▲ 3,355	▲ 63.9
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,254,703	▲ 18,831	▲ 53,996	▲ 65.1
合計	1,014,825	15,231	23,508	▲ 35.2

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額			
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)
R02	2,209,725	32,077	▲ 5.8	70,329	0.2
うち単独分	1,241,560	18,023	▲ 14.0	39,403	9.1
R03	1,864,221	27,521	▲ 14.2	71,871	2.2
うち単独分	1,093,814	16,147	▲ 10.4	38,232	▲ 3.0
R04	3,636,851	53,962	96.1	71,807	▲ 0.1
うち単独分	1,794,141	26,621	64.9	37,333	▲ 2.4
R05	2,396,690	35,768	▲ 33.7	80,821	12.6
うち単独分	1,404,005	20,953	▲ 21.3	49,586	32.8
R06	1,479,853	22,210	▲ 37.9	79,840	▲ 1.2
うち単独分	848,996	12,742	▲ 39.2	45,238	▲ 8.8
過去5年間平均	2,317,468	34,308	0.9	74,934	2.7
うち単独分	1,276,503	18,897	▲ 4.0	41,958	5.5

(5)市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

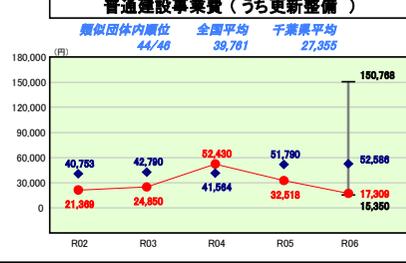
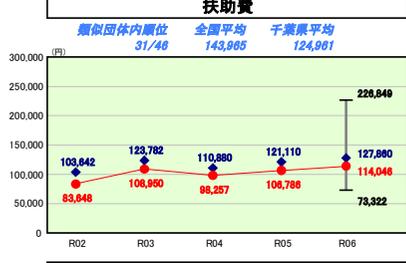
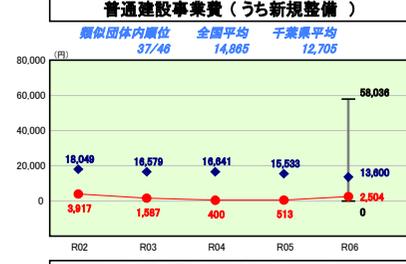
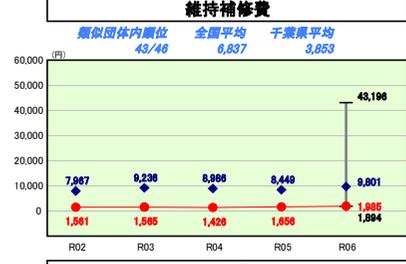
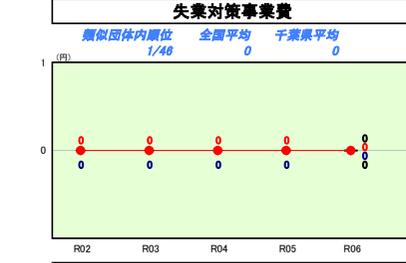
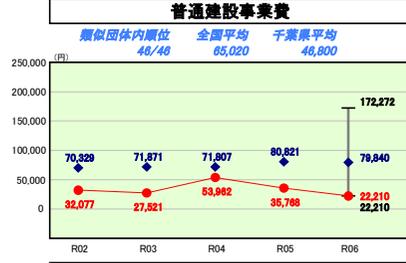
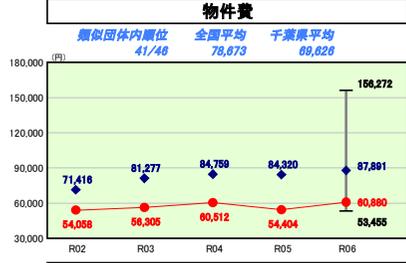
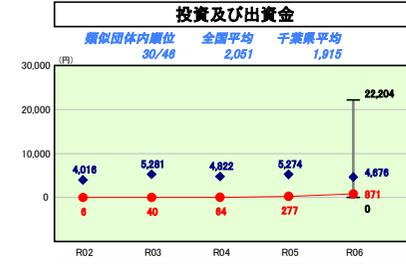
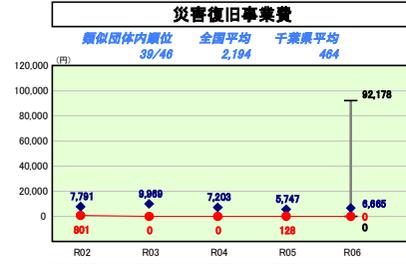
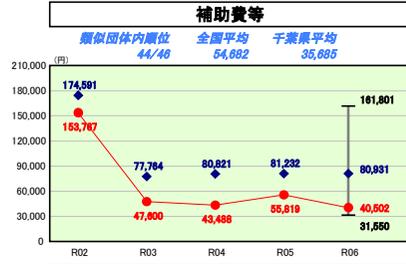
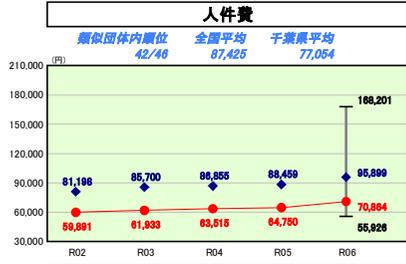
令和6年度

千葉県八街市

人口	66,631人(7.1.1現在)	実赤字比率	-	%
うち日本人	62,612人(7.1.1現在)	連結実赤字比率	-	%
面積	74.94km ²	実公債比率	7.1	%
歳入総額	26,185,096千円	将来負担比率	54.0	%
歳出総額	25,414,263千円	市町村類型	R02 II-1 R03 II-1 R04 II-1	
実収支	771,205千円	(年度毎)	R05 II-1 R06 II-1	
標準財政規模	14,524,773千円			
地方債現在高	17,906,945千円			

- 当該団体値
- ◆ 類似団体内平均値
- ┌ 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析概

歳出決算総額は、住民一人あたり381,418円となっている。また、財政基盤の弱い本市では、歳入に見合った規模の予算を編成した結果、全体的に類似団体平均と比較して低くなっている。主な構成項目である扶助費は住民一人あたり114,046円となっており、令和2年度からの5年間で30,398円増加している。人件費は一貫して増加傾向にあり、住民一人あたり70,864円(前年度比+6,114円)となった。物件費は総合行政情報システムの標準化改修業務の実施による委託料の増加等に伴い、住民一人あたり60,880円(前年度比+6,476円)となった。補助費等は新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費等の減少により住民一人あたり40,502円(前年度比△15,317円)となった。普通建設事業費はごみ焼却施設基幹的設備改良事業が令和5年度に完了したことにより減少し、住民一人あたり22,210円(前年度比△13,558円)となった。維持補修費は緊急浸透推進事業の実施により増加となり、住民一人あたり1,985円(前年度比+329円)となった。災害復旧事業は災害に伴う事業の実施がなかったため減少した(皆減)。積立金は今後の施設改修費用の捻出に用いられる公共施設整備基金への積立金の影響により増加し、住民一人あたり3,442円(前年度比+1,072円)となった。公債費は老人福祉センター整備事業に係る地方債の元金償還の開始により増加し、住民一人あたり28,921円(前年度比+409円)となった。繰出金は後期高齢者医療特別会計への繰出金が増加した影響により、住民一人あたり37,173円(前年度比+1,340円)となった。

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

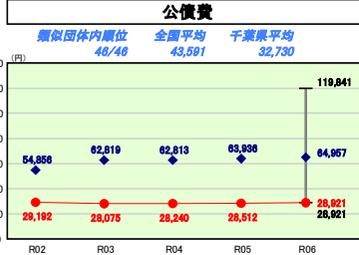
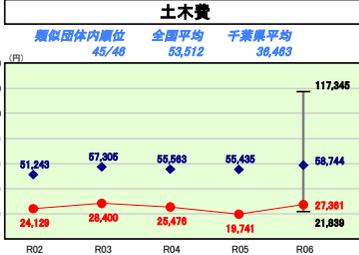
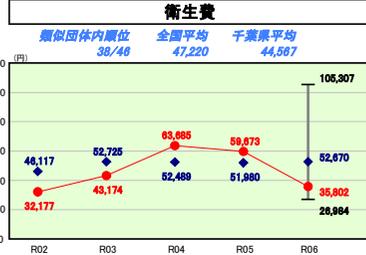
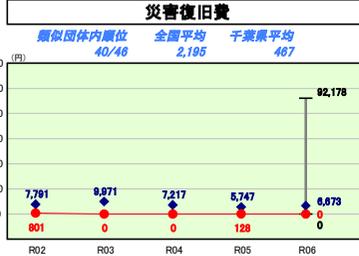
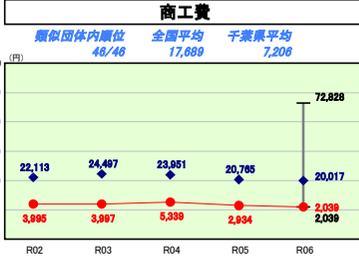
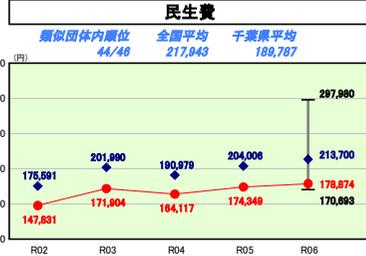
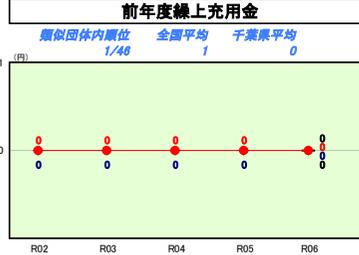
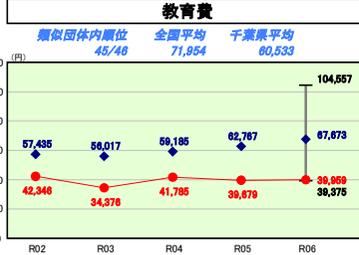
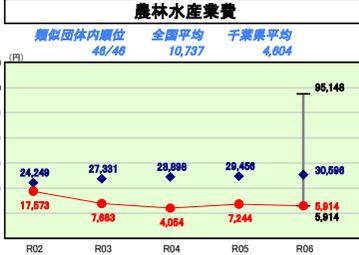
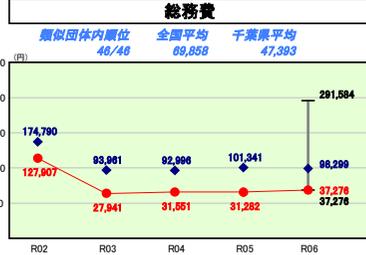
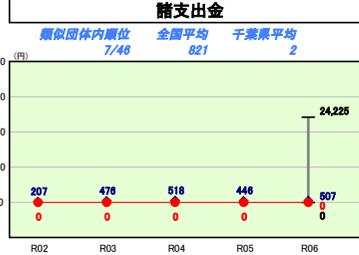
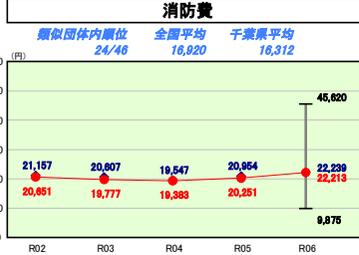
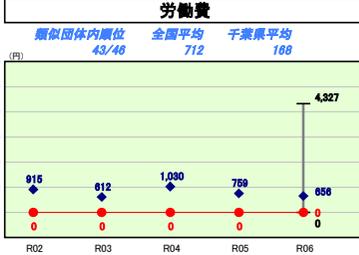
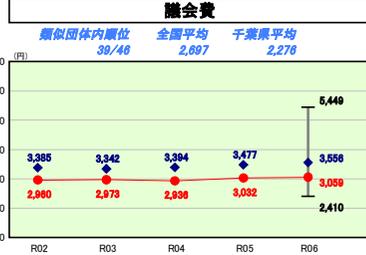
令和6年度

千葉県八街市

人口	66,631人(7.1.1現在)	実赤字比率	-	%
うち日本人	62,612人(7.1.1現在)	連結実赤字比率	-	%
面積	74.94km ²	実公債費比率	7.1	%
入総額	26,185,096千円	得率負担比率	54.0	%
出総額	25,414,263千円	市町村類型	R02 II-1 R03 II-1 R04 II-1	
実収支	771,205千円	(年度毎)	R05 II-1 R06 II-1	
標準財政規模	14,524,773千円			
地方債現在高	17,906,945千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析概

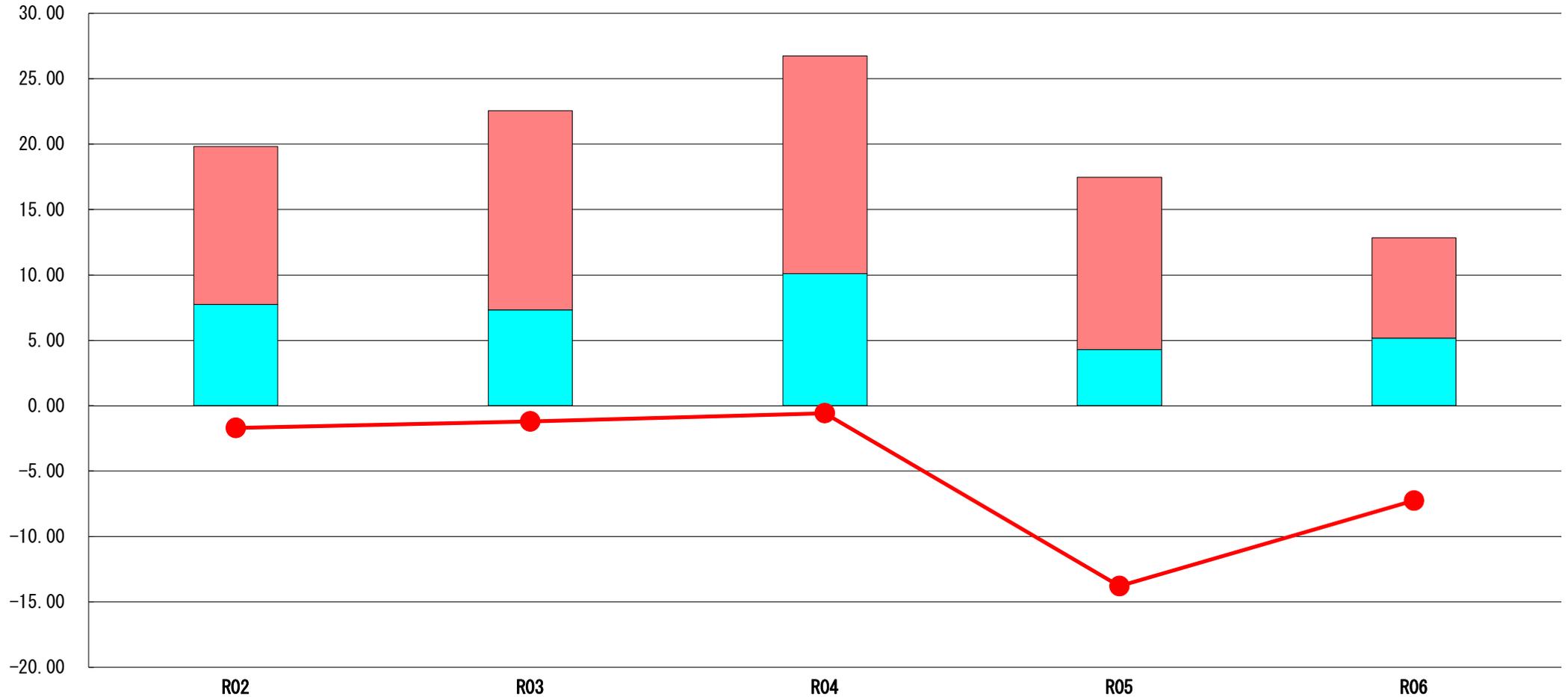
財政基盤の弱い本市では、歳入に見合った規模の予算を編成した結果、全体的に類似団体平均よりも住民一人当たりのコストは低くなっている。消防費は類似団体平均に近く、住民一人あたり22,213円(前年度比+1,962円)となった。増加要因として消防費の支出の大半は消防組合への負担金であるため、他の費目より経費を削減することが困難であることが挙げられる。衛生費はごみ焼却施設基幹改良工事が令和5年度に完了したことにより減少し、類似団体平均よりも低くなり、住民一人あたり35,802円(前年度比△23,871円)。民生費は障害者自立支援給付事業費の市内事業所の増加に伴う利用費の増加等に伴い、住民一人あたり178,874円(前年度比+4,525円)となった。教育費は小学校施設改修事業の実施や随い材料費の高騰により増額し、住民一人あたり39,959円(前年度比+280円)となった。土木費は道路整備事業や公園施設整備事業等の実施により増額し、住民一人あたり27,361円(前年度比+7,620円)となった。また、総務費は定額減税調整給付金給付事業の実施、算定方法の変更により職員退職手当負担金の増等により、住民一人あたり37,276円(前年度比+5,994円)となった。農林水産業費は八街市物産高騰対策農業者支援金事業の減等により減額し、住民一人あたり5,914円(前年度比△1,330円)となった。商工費は八街市物産高騰対策中小企業等支援金事業の減により、住民一人あたり2,039円(前年度比△895円)となった。

(7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

令和6年度

千葉県八街市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	R02	R03	R04	R05	R06
 財政調整基金残高		12.08	15.25	16.65	13.17	7.68
 実質収支額		7.74	7.31	10.09	4.30	5.17
 実質単年度収支		▲ 1.70	▲ 1.20	▲ 0.57	▲ 13.79	▲ 7.25

分析欄

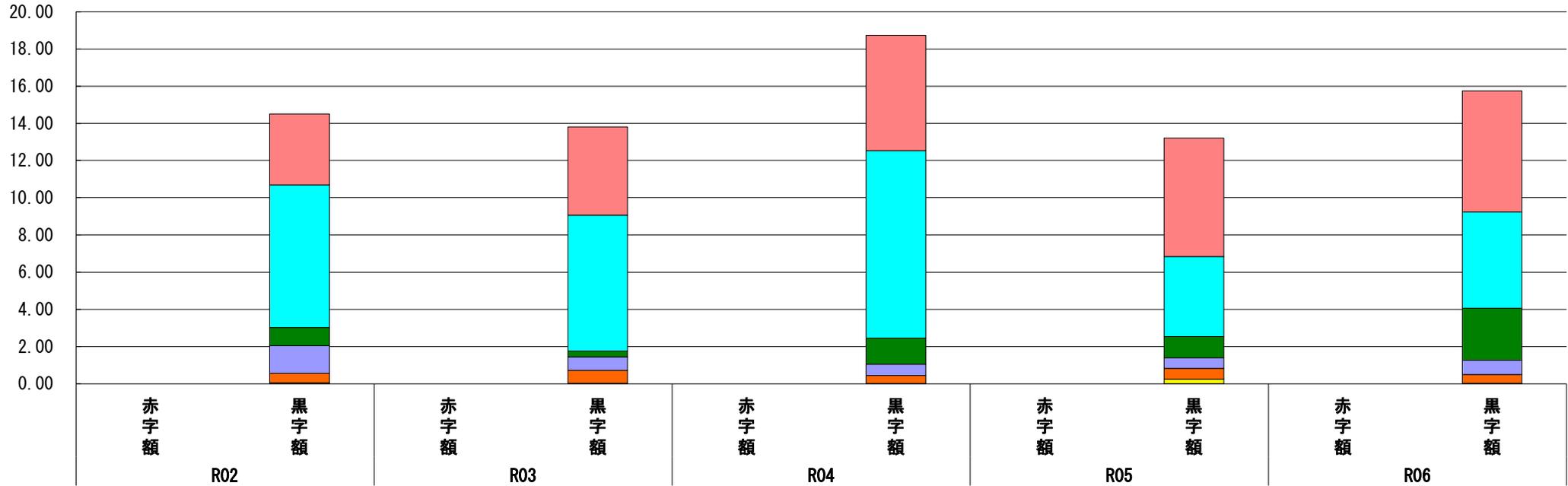
財政調整基金残高はコロナ禍において増加が続いていたが、令和5年度から6年度にかけて物価高騰の影響や人件費、扶助費の増額等により歳出の増加が生じ、減少した。
 実質単年度収支についても、マイナスの状況が続いている。
 今後の改善に向け、各種手数料の見直しによる歳入確保や事務事業の見直しによる歳出削減を実施し、歳入と歳出の均衡化を図る。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析 (市町村)

令和6年度

千葉県八街市

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

会計	年度	R02	R03	R04	R05	R06
水道事業会計		3.82	4.75	6.19	6.37	6.52
一般会計		7.67	7.30	10.08	4.30	5.17
介護保険特別会計		0.98	0.32	1.41	1.15	2.80
国民健康保険特別会計		1.48	0.72	0.61	0.57	0.76
下水道事業会計		0.52	0.69	0.43	0.57	0.48
後期高齢者医療特別会計		0.04	0.03	0.01	0.25	0.02
その他会計 (赤字)		-	-	-	-	-
その他会計 (黒字)		-	-	-	-	-

分析欄

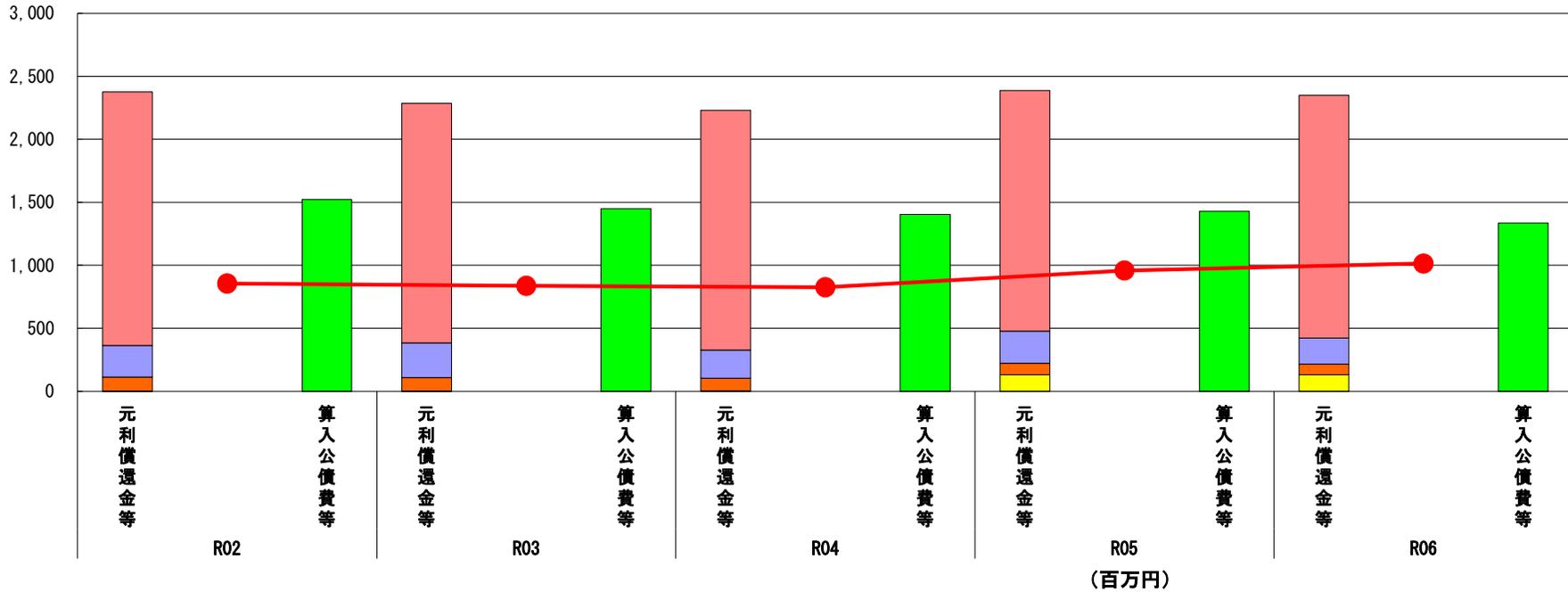
令和6年度は水道事業会計、一般会計、介護保険特別会計、国民健康保険特別会計が黒字額の増加となっている。水道事業会計は県補助金及び一般会計からの繰入金の影響で現金預金が増加したことに伴い、黒字額が増加した。一般会計は衛生費等の歳出の減による影響で黒字額が増加した。介護保険特別会計は一般会計からの繰入金の増加により一過的に増加した。国民健康保険特別会計は保険給付費の減による影響で黒字額が増加した。一方で、黒字額が減少しているのは下水道事業会計、後期高齢者医療特別会計である。下水道事業会計は一般会計からの繰入金の減少による影響で現金預金が増減し、黒字額が減少している。後期高齢者医療特別会計は後期高齢者医療広域連合納付金の増額による影響で黒字額が減少した。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

令和6年度

千葉県八街市

(百万円)



分子の構造		年度	R02	R03	R04	R05	R06
元利償還金等(A)	元利償還金		2,011	1,902	1,903	1,910	1,927
	減債基金積立不足算定額※2		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		251	276	221	254	207
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		113	107	101	91	84
	債務負担行為に基づく支出額		1	1	4	132	132
	一時借入金の利子		-	-	-	-	-
算入公債費等(B)	算入公債費等		1,521	1,449	1,403	1,429	1,336
(A) - (B)	● 実質公債費比率の分子		855	837	826	958	1,014

分析欄
 実質公債費比率の分子は、北総中央用水建設負担金の元金償還開始による増加の影響で、債務負担行為に基づく支出額の増加が続いており、令和6年度においても増加。今後、元利償還金は令和7年度に一時的に減少するが、その後は増加に転じ、臨時財政対策債借入額の減少により、算入公債費等の減少が予想されることから、実質公債費比率の分子は増加傾向が続く可能性が高く、公債費負担の中長期的な平準化の観点、及び借入利率上昇の傾向から、適正な起債の活用に努める必要がある。

※ 減債基金積立不足算定額=(C) × (1 - (D)/(E))

(参考)

		年度	R02	R03	R04	R05	R06
減債基金積立状況等(注)	満期一括償還地方債に係る実質償還額又は理論償還額のいずれか少ない額(C)		-	-	-	-	-
	前年度末減債基金残高(D)		-	-	-	-	-
	前年度末減債基金積立相当額(E)		-	-	-	-	-

分析欄
 満期一括償還地方債の該当無し

(注) 減債基金のうち、実質公債費比率の算定に用いる満期一括償還地方債の償還の財源に係るもののみを記入。

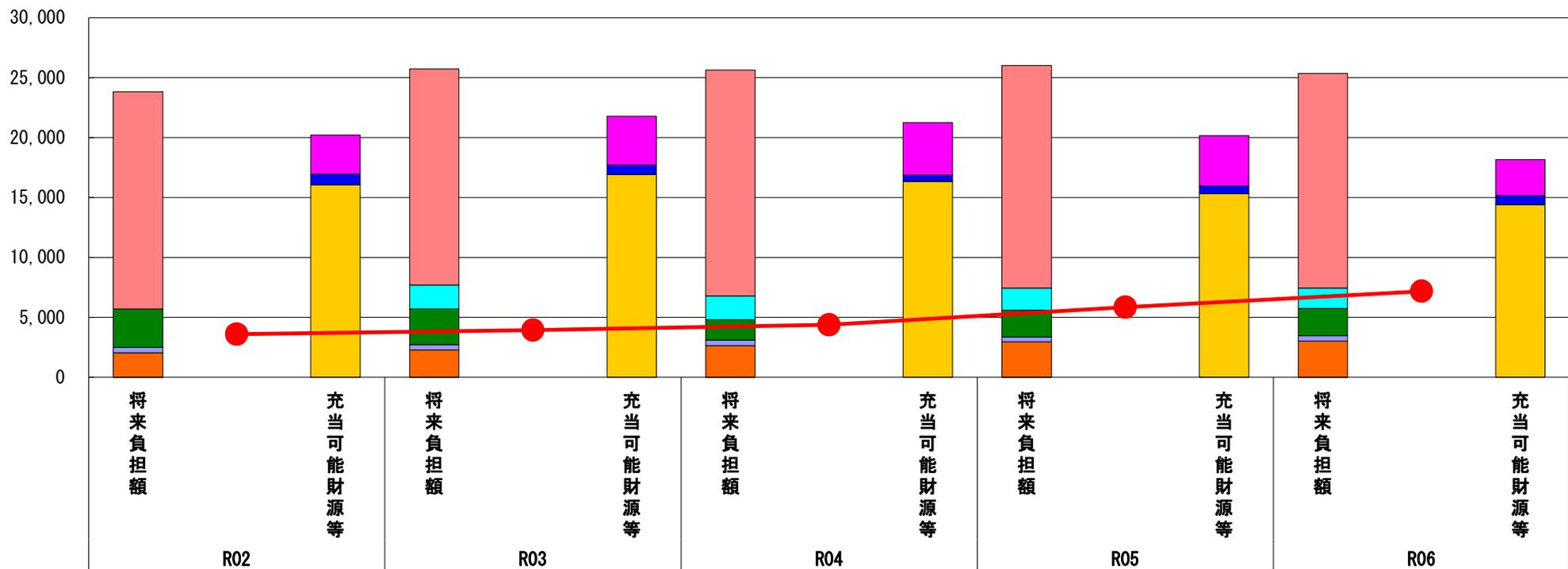
減債基金積立金の年度を超えた一般会計又は特別会計への貸付額は控除して記入。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和6年度

千葉県八街市

(百万円)



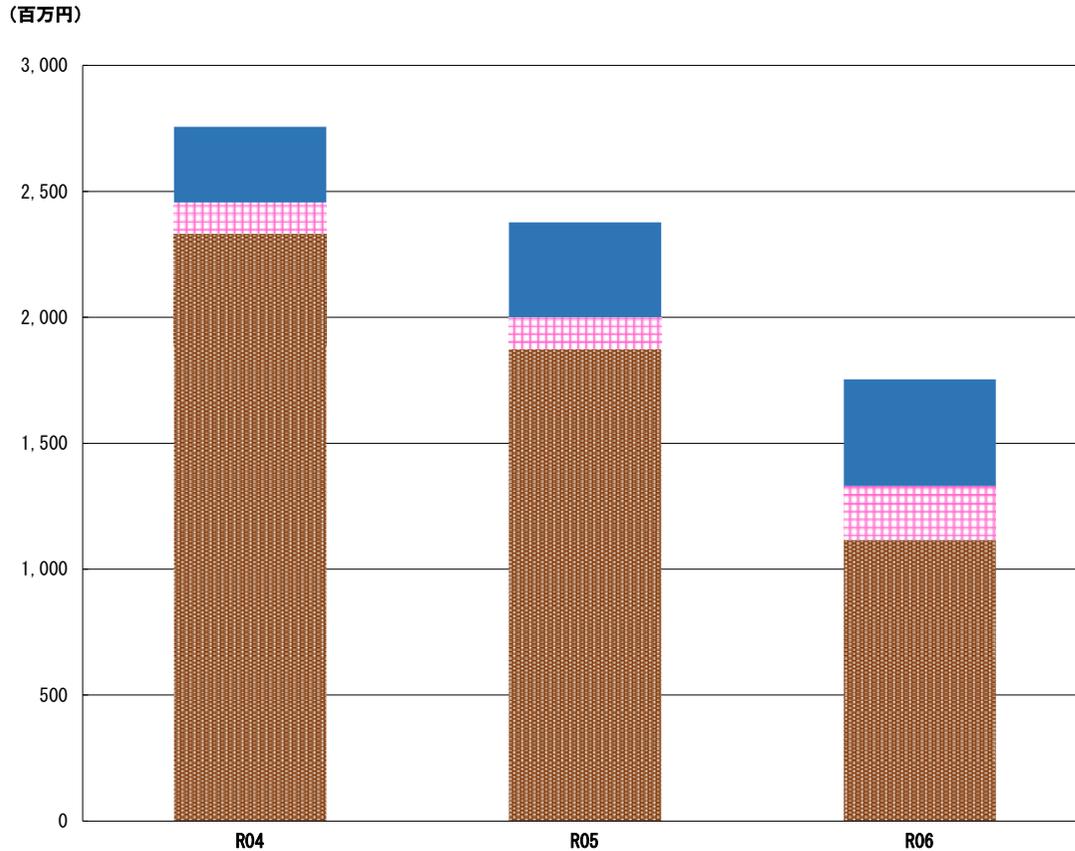
(百万円)

分子の構造		年度	R02	R03	R04	R05	R06
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		18,113	18,027	18,839	18,565	17,907
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	1,987	1,979	1,847	1,715
	公営企業債等繰入見込額		3,209	2,989	1,711	2,225	2,261
	組合等負担等見込額		442	440	470	405	451
	退職手当負担見込額		2,032	2,268	2,622	2,955	3,015
	設立法人等の負債額等負担見込額		14	11	10	8	3
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		3,262	4,062	4,384	4,174	3,001
	充当可能特定歳入		904	806	540	666	772
	基準財政需要額算入見込額		16,054	16,918	16,331	15,320	14,402
(A) - (B)	将来負担比率の分子		3,591	3,936	4,376	5,844	7,177

分析欄

将来負担比率の分子は令和元年度より、小中学校空調設備整備事業・災害復旧事業による地方債現在高の増から増加に転じた。令和6年度は臨時財政対策債の影響により地方債現在高が減少する一方、一部事務組合等の地方債償還に係る負担等見込額の増加及び退職手当支給予定額に係る一般会計等負担見込額の増加により将来負担額が増加した。また、充当可能基金の減少及び臨時財政対策債借入額の減少に伴い基準財政需要額算入見込額の減少等により将来負担比率の分子は増加となった。今後の改善に向け、事務事業の見直しによる充当可能基金の確保及び緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択により、起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。

(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）



区分	年度	R04	R05	R06
財政調整基金		2,333	1,877	1,115
減債基金		123	123	216
其他特定目的基金		301	378	422
公共施設等整備基金		174	245	295
落花生の郷やちまた応援寄附金によるまちづくり基金		69	88	84
地域福祉基金		23	23	23
青少年育成基金		10	10	7
森林環境整備基金		17	5	5
基金残高合計		2,756	2,377	1,754

令和6年度 千葉県八街市

基金全体

(増減理由)
財政調整基金の減少による影響で基金全体は減少した。

(今後の方針)
令和7年度以降、財政調整基金は減少していくことが予想される。まずは歳入の改善策と歳出削減策を示し、財政調整基金を確保するとともに、公共施設等整備基金のコンスタントな積立によって公共施設の老朽化に備えていく。

財政調整基金

(増減理由)
令和6年度実質収支額のうち、地方自治法第233条の2の規定に伴い、6億1千万円を編入した。歳出予算の増加により基金繰入金が大幅に増加し、財政調整基金額は大きく減少した。

(今後の方針)
令和7年度は事務事業の改善等により、財政調整基金の残高が増加する見込みである。財政調整基金の残高は、標準財政規模の1割程度を目標としているが、義務的経費を中心とした歳出の増加により、目標達成は難しい状況にある。今後も引き続き歳入歳出それぞれで改善策を示し、基金の積立額の増加に努める。

減債基金

(増減理由)
令和6年度普通交付税の再算定において、臨時財政対策債償還基金費が追加交付されたことから、当該交付分を減債基金に積立したことにより増加した。

(今後の方針)
令和7年度及び8年度における普通交付税の臨時財政対策債償還費の前倒し交付であることから、それぞれの年度において半分ずつ取り崩しを行う予定である。残りの基金額については、今後の公共施設のあり方を検討していきながら、適切な時期に取り崩しを行っていく予定である。

其他特定目的基金

(基金の用途)
落花生の郷やちまた応援寄附金によるまちづくり基金：前年度に納入のあったふるさと納税を原資とし、様々なまちづくり事業に充当される。具体的には、土地、道路、交通、交通安全、消防・救急、防災・防犯、健康づくり、福祉、子育て、自然、環境、教育、文化、スポーツ、農業、商工業、協働、コミュニティ育成、市民サービスに対して寄付された方の意向を元に充当される。
公共施設等整備基金：公用又は公共用に供する施設等の整備、改修及び維持修繕に要する経費の財源に充当される。
森林環境整備基金：本市が譲与を受ける森林環境譲与税のうち、当年度事業へ充当する分を除いた額を積み立て、翌年度以降の森林環境の整備やその促進に要する経費の財源に充当される。

(増減理由)
落花生の郷やちまた応援寄附金によるまちづくり基金の基金額減少は前年の寄付額の減少によるものである。公共施設等整備基金は歳計剰余金の1割を目標に積立を行っていく予定となっており、令和6年度においては令和5年度歳計剰余金の約1割である5,018万円を積み立てたことで増加した。森林環境整備基金は、保安林整備事業や小中学校机椅子購入事業の実施に活用し、残額を翌年度以降の実施事業の財源とするために積み立てたことで増加した。

(今後の方針)
落花生の郷やちまた応援寄附金によるまちづくり基金は、前年の寄付額がそれ以前よりも減少した影響により減少した。今後は利用可能なふるさと納税サイトが増えることから、増加していくと思われる。公共施設等整備基金は公共施設総合管理計画等と連動して取り崩しがなされ、地方債等の活用により増加しているが、今後は地方債の借入利率の増加も見込まれることから、取崩しについても検討を行う。森林環境整備基金は、令和7年度は保安林整備事業等が進展しなかったことから、残額を積み立てることで増額する見込みである。今後はこの森林整備事業の状況を踏まえながら、充当可能な事業を予算化していく予定であり、基金額は増減を繰り返すと思われる。